

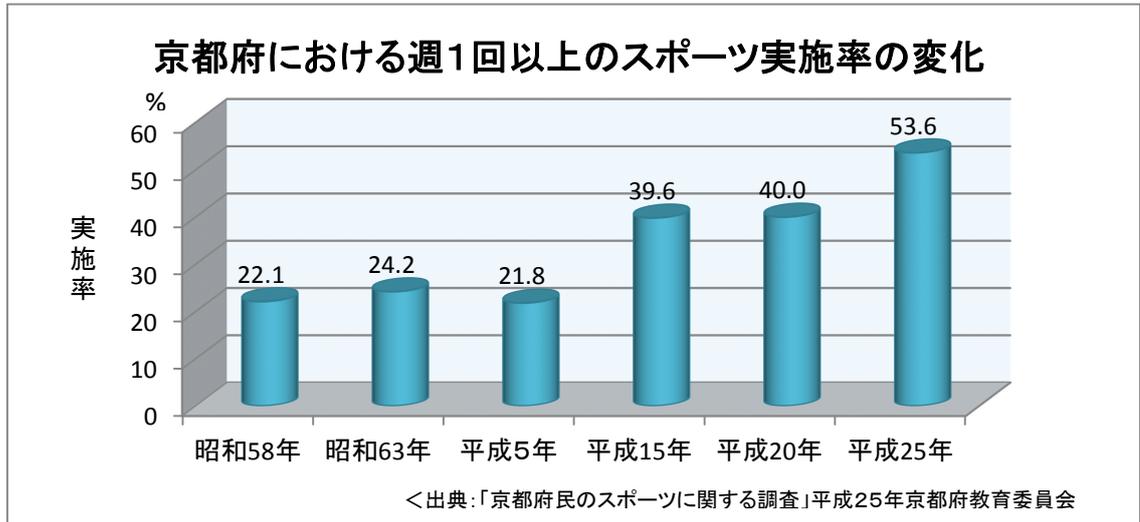
---

## <參考資料>

---

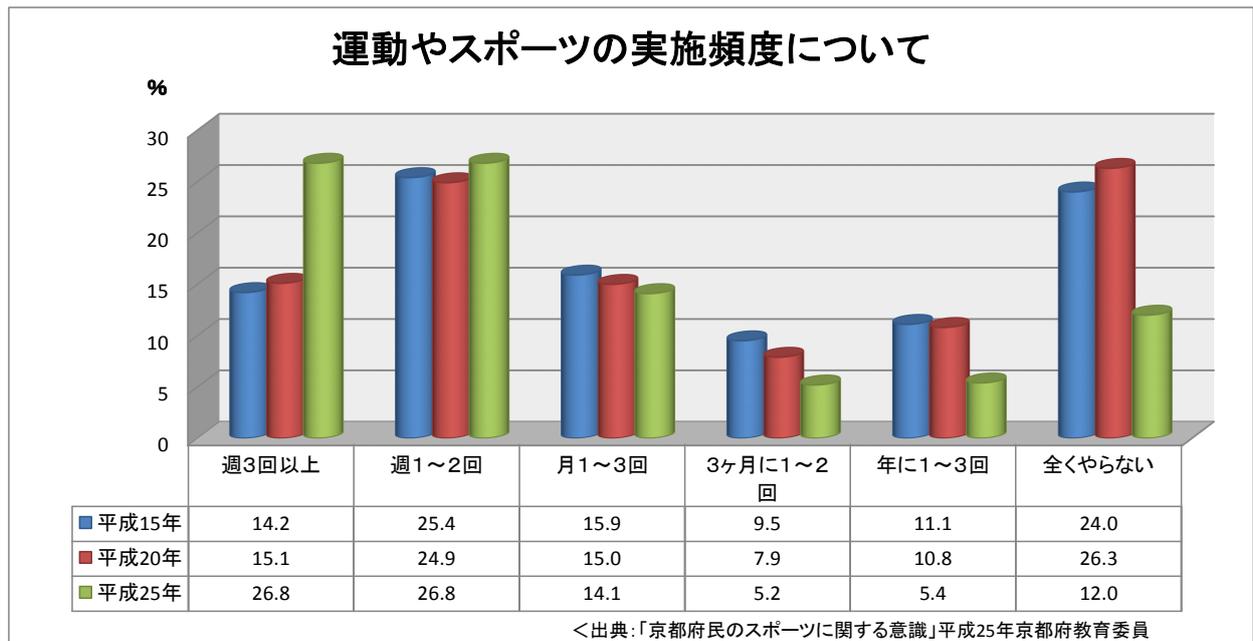
## I 京都府民のスポーツ活動について

- 1 京都府における週1回以上のスポーツ実施率の変化（昭和58年からの推移）  
平成20年調査と平成15年調査とでは、あまり変化ありませんでしたが、今回の調査では、53.6%となり、向上が見られました。



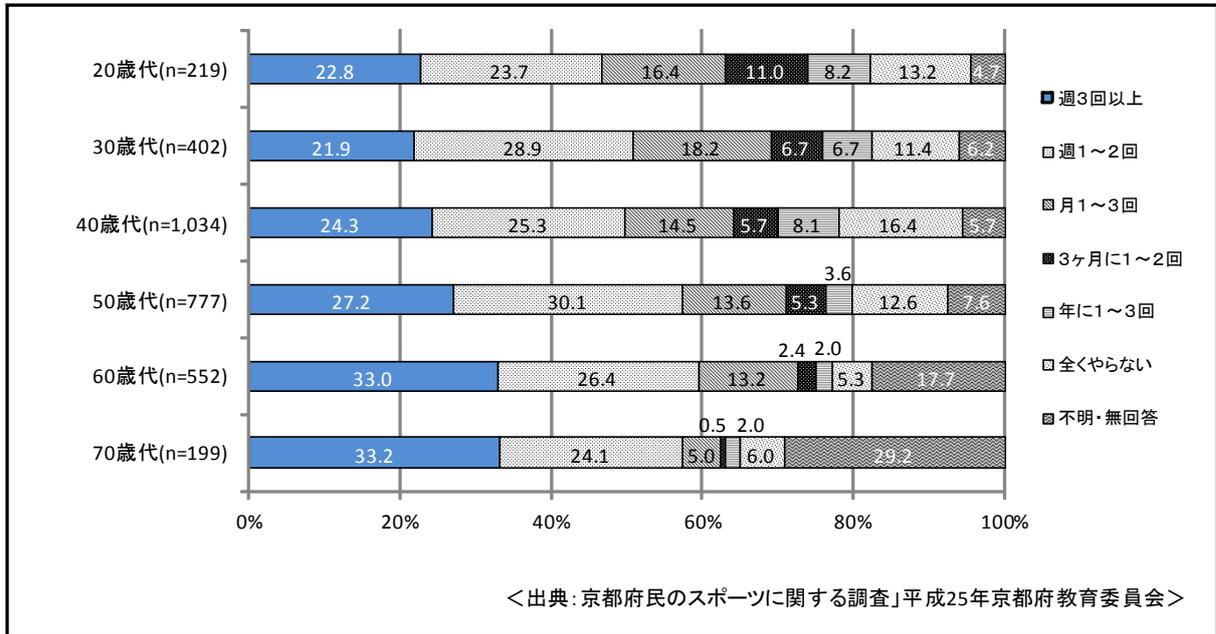
- 2 スポーツ実施頻度（前計画からの推移）

回答者のスポーツ実施頻度について、前回までの調査と比較したところ「週3回以上」と答えた回答者が前回は12.6%上回り、一方「全くやらない」と答えた回答者は12.0%減り、前回懸念されていた、「する人」と「しない人」との二極化の解消の兆しが見られます。



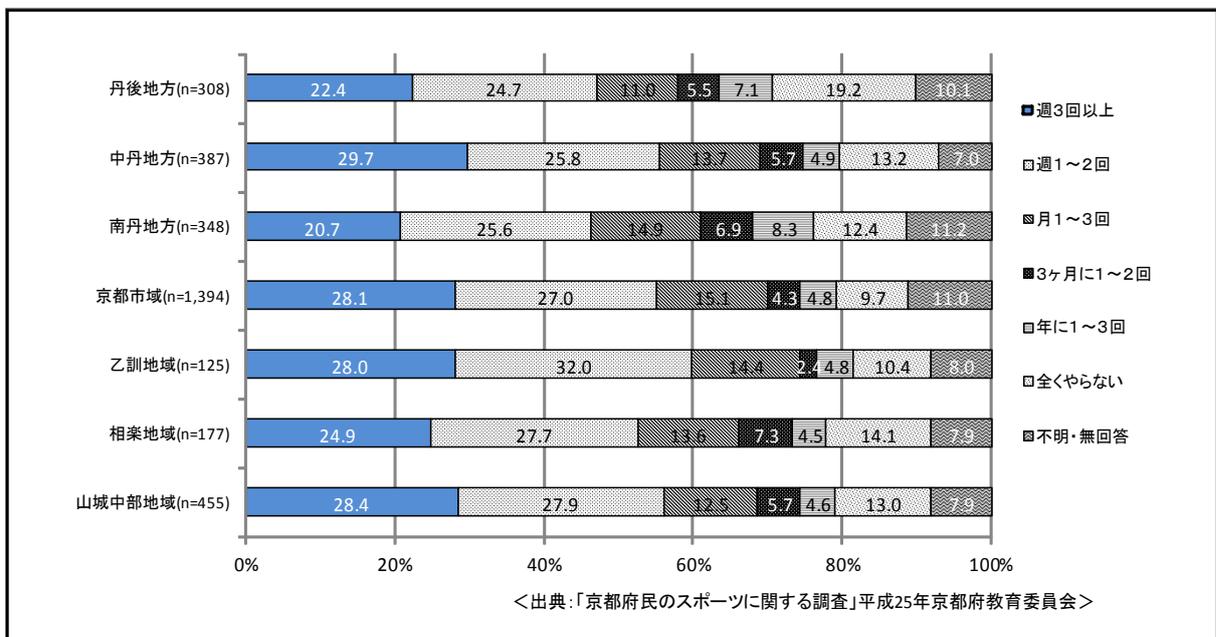
### 3 年代別スポーツ実施頻度

年代ごとに「週1回以上」のスポーツ実施頻度をみたところ、50歳代以上の年代で6割近い回答率となっており、40歳代以下の年代に比べて高くなっています。



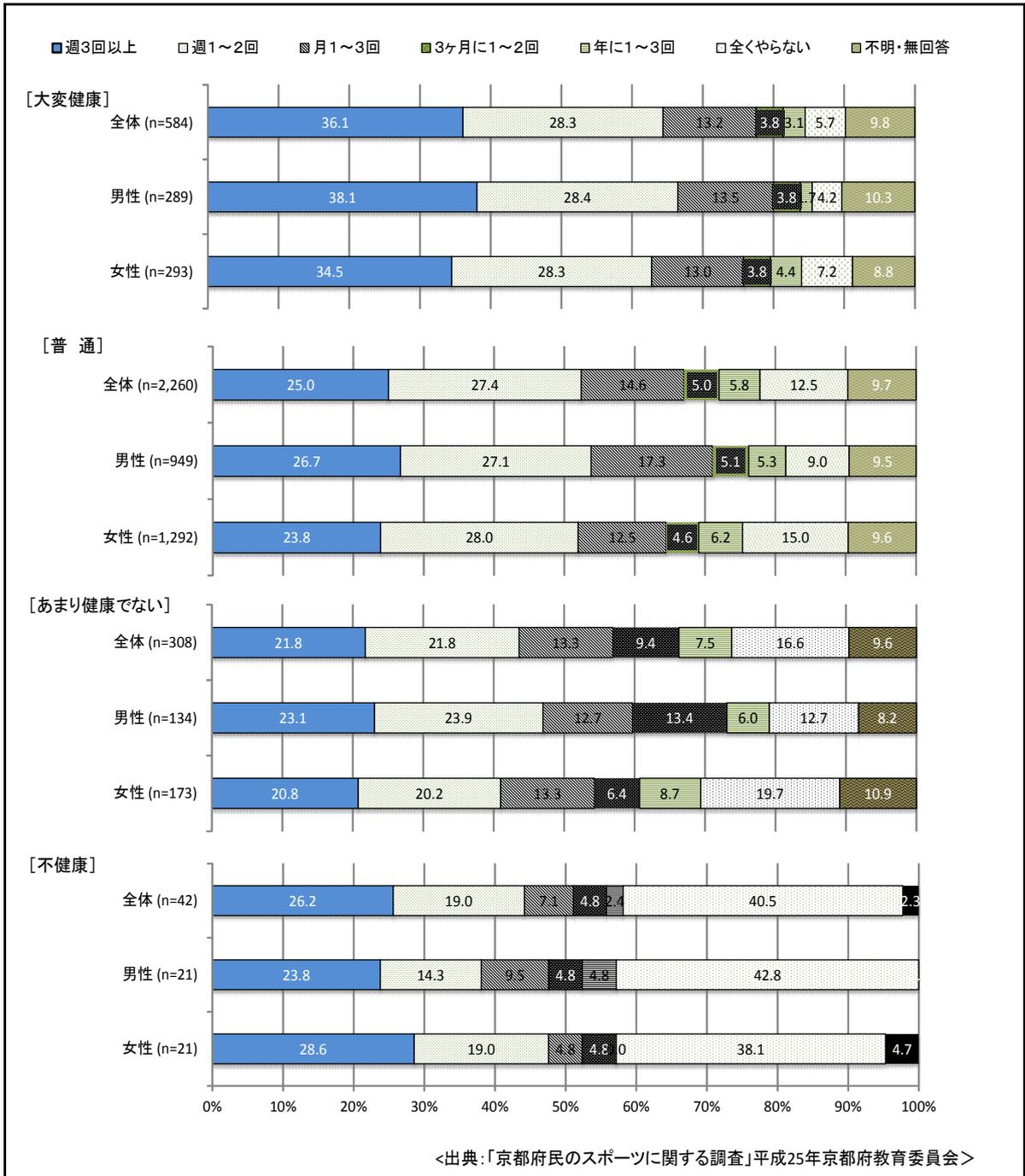
### 4 地域別でみる運動の頻度

地域別にみると、「週に1日以上」の運動実施率は、乙訓市域（60.0%）、山城中部地域（56.3%）、中丹地域（55.5%）の順に多くなっています。



## 5 自分自身の健康に対する意識とスポーツ実施頻度の関係

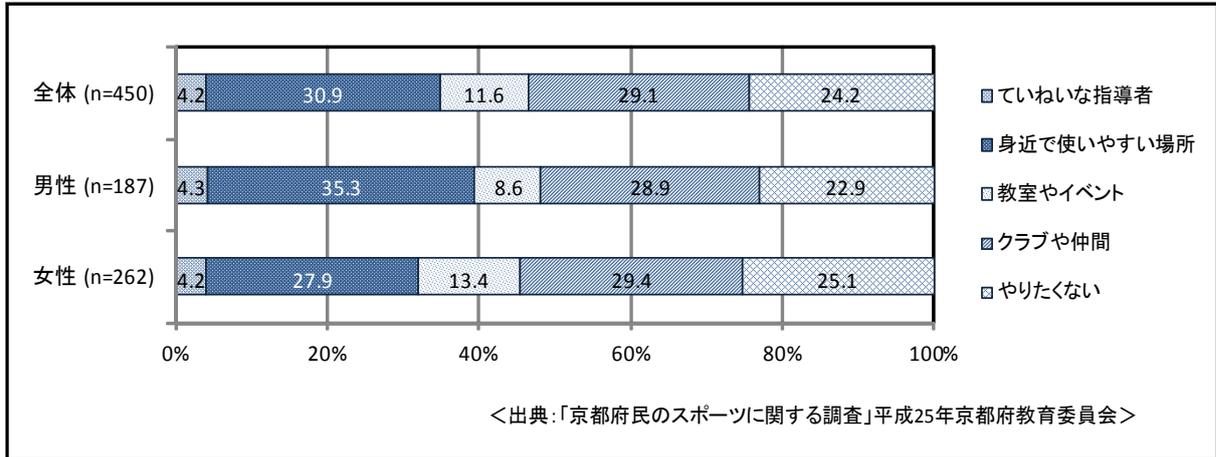
大変健康と感じている人は週に1日以上運動している人は、男性で66.5%に対して、不健康と感じていると答えた男性は、38.1%にとどまっています。



## II 京都府民のスポーツを取り巻く環境について

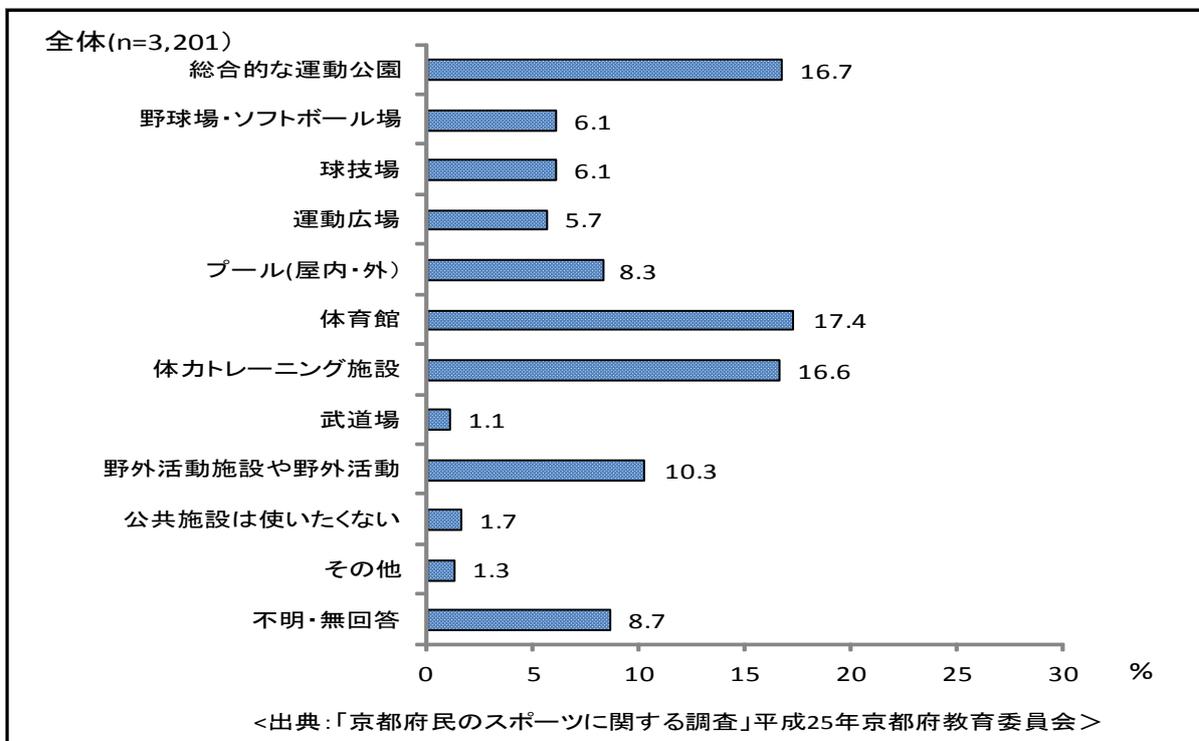
### 1 スポーツを実施する条件について

運動の実施頻度が低い回答者に対して運動実施の条件を聞いたところ「身近で行きやすく、使いやすいスポーツ施設や場所」を求めている回答が最も多く、次いで「参加しやすいクラブや仲間がいること」となっています。



### 2 利用したい公共施設について

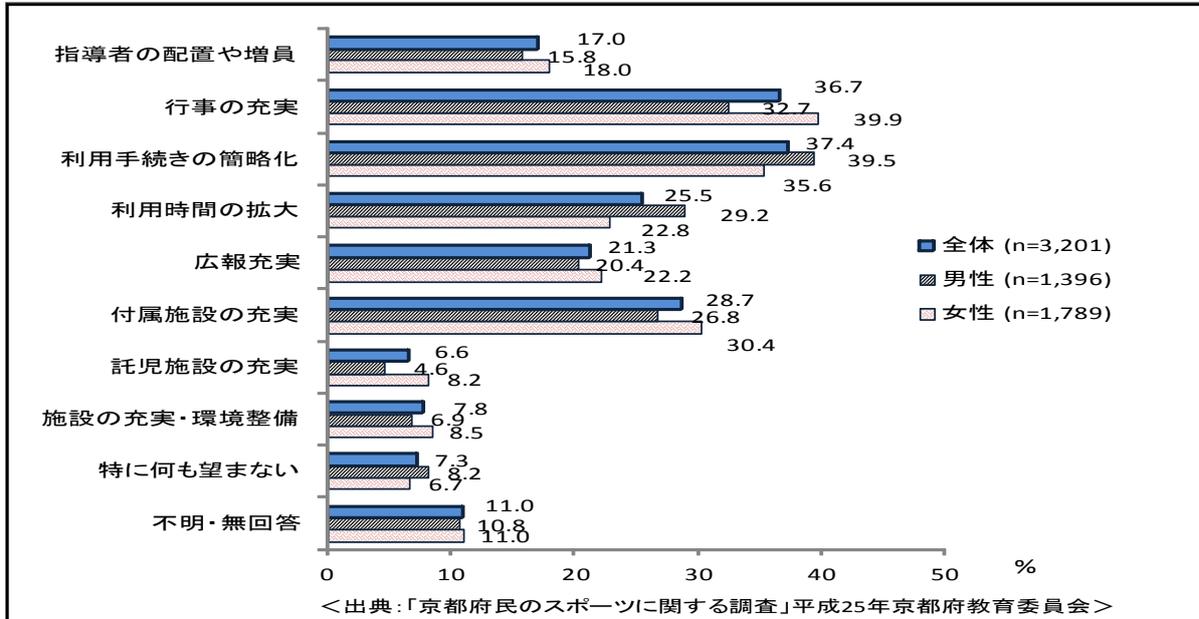
今後利用したい公共施設については、「体育館」が最も多く、次いで「総合的な運動公園」「体カトレーニング施設」となっています。



### 3 公共スポーツ施設に望むサービス

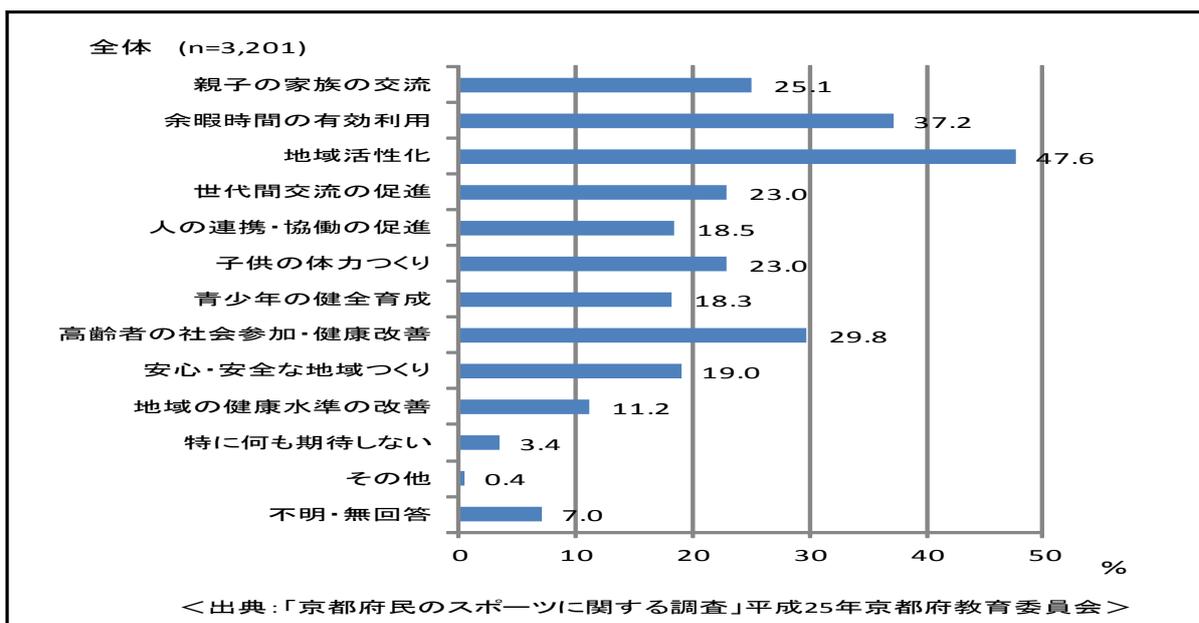
施設のサービスに対し希望していることについては、「利用手続き、料金の支払方法等の簡略化」が最も多く、次いで「スポーツ教室やスポーツ行事の充実」、「活動後、ゆっくり飲食や談話等が楽しめる付属施設の充実」となっています。

男女別にみると、男性は「利用手続きの簡略化」、女性では「行事の充実」がそれぞれ最も多くなっています。



### 4 地域におけるスポーツ活動に期待する内容

期待する内容については、「地域のコミュニティの形成、活性化」「余暇時間の有効活用」「高齢者の社会参加・健康増進」が高くなっています。

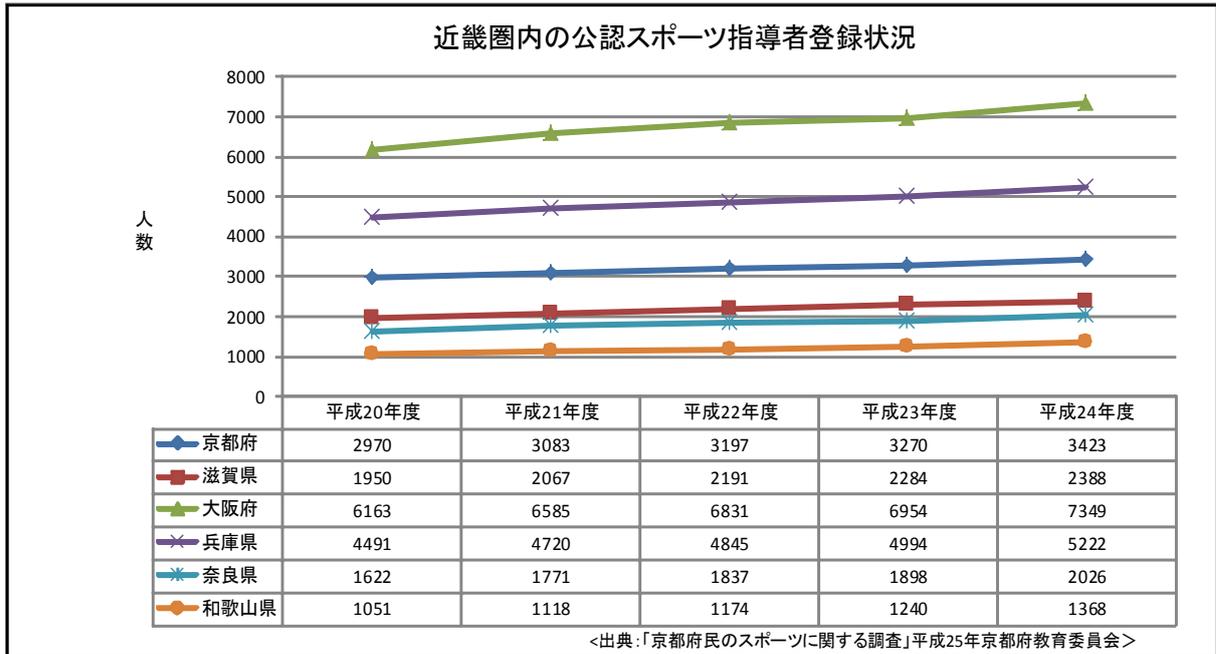


## 5 京都府の体育・スポーツの指導者について

### (1) 京都府内の公益財団法人日本体育協会公認指導者の登録状況

公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者は競技別指導者資格・フィットネス資格・メディカルコンディショニング資格・マネジメント資格があり、スポーツに関する公認資格として全国で年々取得者が増えています。

近畿府県で比較すると、大阪府と兵庫県には登録数では下回るものの、京都府の登録数も、徐々に増加しています。



### (2) 京都府内のスポーツ推進委員の登録状況

スポーツ推進委員の登録は、ほぼ横ばいの状況です。

